

2025年度(令和7年度)新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	75.0	16.7	0.0	8.3
女子	72.7	27.3	0.0	0.0

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	83.3	16.7	0.0	0.0
女子	72.7	27.3	0.0	0.0

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	58.3	33.3	0.0	8.3
女子	63.6	36.4	0.0	0.0

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	16.92	18.83	36.67	46.50	48.42	9.31	170.92	24.58	57.50	女子	16.36	18.64	40.55	49.09	56.36	9.25	171.45	15.00	62.82

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

運動に関して苦手意識のある男子児童がいる。日常生活の過ごし方や食事内容等に課題があると考えられる。体力向上を学校生活だけで図るのではなく、生活習慣を含めた多方面からの取組を計画する必要がある。

体力面

上体起こしの記録において、男子は県及び全国平均以下、女子は平均程度であった。要因としては、体育の授業内で上体起こしのような運動特性をもった内容の指導(器械運動や縄跳び等)が不十分であったことや今年度の重点取組に入っていないことが挙げられる。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

【情意面】・運動やスポーツをすることが楽しいと思えるような、取組や授業内容について協議・提案し、全職員の共通課題として授業改善を図る。
【体力面】・準備運動で腹筋を使う運動を行い、継続的に腹筋の能力の向上を図る。
・器械運動の指導を充実させるよう、職員研修を行う。

体育の授業以外で行う取組内容

【情意面】・生徒指導主事や養護教諭と連携し、生活習慣や食生活の指導を充実させる。
・休憩時間のかけ足運動やなわとび練習で、目標シートを用意し、達成した時に視覚的に評価する。(年間で行う)
【体力面】・体育委員や児童会を中心に、「楽しい運動遊び」を企画し、全児童で実施する。
・福リンピックを実施し、全学年で体力テスト種目やなわとびを行い、運動機会を増やす。

2026年度(R8年度)の重点目標値

- ・運動やスポーツを週3日以上する児童の割合を男女ともに7割以上にする。
- ・上体起こしの記録を男女ともに県平均値かつ全国平均値以上にする。